

だんだん

10月号
OCTOBER
No.658

心をひそくに♪

(県下小中学校音楽祭 東白川地区大会)



CONTENTS

- ◆城下町棚倉わくわくフェスタ2013開催…………… P2
- ◆第36回 秋の文化祭…………… P8
- ◆平成24年度 決算報告…………… P4～6
- ◆上下水道課からのお知らせ…………… P7
- ◆給与・定員管理公表…………… P8～9
- ◆町政懇談会開催報告…………… P10～13
- ◆すこやかさん…………… P14
- ◆子どもセンターだより…………… P15
- ◆保健福祉センターだより…………… P16～17
- ◆保健師・栄養士の健康ノート……………
- ◆ふれあい・倉美館情報…………… P18～19
- ◆イソフオマーショウ…………… P20～23
- ◆まちの話題…………… P24～25
- ◆みんなのひろば…………… P26～27
- ◆たなぐらスナック…………… P28

城下町棚倉わくわくフェスタ2013開催!

と き：11月3日(日) 午前9時30分～午後3時

と ころ：ルネサンス棚倉（雨天決行 荒天の場合一部変更あり）

棚倉町の産業振興と子どもたちの体験活動の場を提供することを目的に、今年も「城下町棚倉わくわくフェスタ2013」を開催します。震災や風評被害の影響に負けないような楽しいイベントをたくさん用意しています。皆様のご来場をお待ちしております。

＜イベント内容＞ ※内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

◆ルネサンス棚倉駐車場（メイン会場）

ステージイベント・・・「笑太夢(しょうたいむ)マジック」によるマジック・パントマイム・バレエダンスショーのほか、棚倉中学校吹奏楽部、町内文化団体等の出演。たなぐらまちキャラクター「たなちゃん」とのジャンケン大会。

商工農林業コーナー・・・地元特産品等の展示販売、町内企業のPRなど

風評被害一掃コーナー・・・地元産米粉を使用した「たなちゃん焼き」の無料提供

公共コーナー・・・木工細工の製作、献血バスの設置、消防車両の展示など

模擬店コーナー・・・来場者に飲食物等の販売

フリーマーケット・・・家庭のリサイクル品などの販売

抽選コーナー・・・先着1,000名に豪華賞品が当たる抽選券を配布

城下町棚倉御庭番忍者レース

◆ルネサンス棚倉インドアテニスコート

科学実験コーナー・・・幼稚園児や小・中学生を対象とした科学実験などの体験

ロボットの展示・実演コーナー・・・埴工業高校、白河実業高校の生徒がロボット競技大会のために製作したロボットの展示・実演

サイエンスショー・・・ムシテックワールド(須賀川市)によるサイエンスショー(1回目：11:00～11:30、2回目：13:50～14:20)

◆ルネサンス棚倉アミューズメント広場

アミューズメントコーナー・・・フワフワの設置

◆ルネサンス棚倉多目的広場

たなぐらわくわくキックベースボール大会

参加者募集中!

小学生の部16チーム、一般の部8チーム(各チーム12名以内)
お問い合わせ、お申し込みは、
生涯学習課 体育振興係 (☎33-3160) まで。

※10月24日(木)締切

■お問い合わせ

城下町棚倉わくわくフェスタ実行委員会事務局（棚倉町役場 商工農林課内）☎33-2113



○「笑太夢(しょうたいむ)マジック」の2人が作り出す魅惑のショータイム!

マジックや、パントマイム、バレエダンスなど、幅広い技を持つ「笑太夢(しょうたいむ)マジック」から楽しいマジックの宅急便が届けられます!

出演予定時間

10:40頃及び13:30頃の2回
(各回30分)

会場へ車の乗り入れはできません!

一般来場者駐車場は、

1. 棚倉運動広場

2. 棚倉合同庁舎駐車場

総合体育館東側特設バス乗り場から会場までシャトルバスを運行します。

3. 棚倉小学校駐車場

棚倉小学校前特設バス乗り場から会場までシャトルバスを運行します。

第36回 秋の文化祭

主催 第36回秋の文化祭実行委員会 共催 棚倉町教育委員会

■お問合せ 町生涯学習課(町文化センター内) ☎33-0111

秋の盆栽展

とき 10月25日(金)
～27日(日)
会場 棚倉町立図書館
多目的ホール1～3
内容 棚倉町盆栽愛好会
による秋の盆栽展

随詩展

とき 10月26日(土)
～27日(日)
会場 棚倉町立図書館
ギャラリー
内容 棚倉随詩会によ
る随詩展

親善囲碁大会

とき 10月27日(日)
会場 棚倉町立図書館
会議室
内容 棚倉囲碁連盟に
よる親善大会

将棋大会

とき 11月17日(日)
会場 ルネサンス棚倉
内容 棚倉町将棋愛好会
による親善大会

合同発表会

展示部門

会場 棚倉町立図書館
○10月15日(火)～17日(木) 多目的ホール1～3
ひょうたん展・パッチワーク展・華道展・寿大学(園芸・盆栽)
○10月16日(水) 会議室
香道体験教室 10時～14時まで
○10月19日(土)～21日(月) 多目的ホール1～3
写真展・陶芸展・絵画展・版画展
小・中学生(絵画・書道)
○10月19日(土) 町民ホール 多目的ホール4
茶道発表会 10時～15時まで
○10月15日(火)～24日(木) ギャラリー
俳句展・短歌展・寿大学(俳句)
○10月29日(火)～31日(木) 多目的ホール1～3
書道展・押し花展

棚倉フォトクラブ、棚倉陶芸クラブ、棚倉俳句会
パッチワーク趣味の会、棚倉絵画愛好会
棚倉版の会、棚倉二七短歌会、棚倉ひょうたん会
棚倉華道会、寿大学(園芸・盆栽、俳句)
赤沼書道塾、煌墨院、押し花教室、棚倉茶道会
松隠会たなぐら、小・中学生(絵画・書道)

芸能部門

会場 棚倉町文化センター
○11月3日(日) 9時30分開場 10時開演
大正琴、詩舞、詩吟、マンドリン、盆唄踊り
民謡民舞、太極拳、和太鼓、箏曲



棚倉大正琴愛好会、棚倉詩舞会
棚倉詩吟会、棚倉マンドリンクラブ
棚倉盆唄踊り保存会、棚倉民謡民舞連合会
棚倉太極拳クラブ、六万石太鼓
棚倉箏曲愛好会

菊花展(近津)

とき 11月1日(金)
～3日(日)
会場 山本不動尊
内容 近津菊花愛好会
による菊花展

菊花展(棚倉)

とき 11月2日(土)
～4日(月)
会場 棚倉町立図書館
多目的ホール2
～3
内容 棚倉菊花愛好会
による菊花展

俳句会

とき 10月21日(月)
会場 棚倉町立図書館
会議室1・2
内容 棚倉俳句会によ
る俳句大会

短歌大会

とき 11月10日(日)
会場 ルネサンス棚倉
パルテノン
内容 棚倉二七短歌会
による短歌大会

平成24年度 決算報告

一般会計 歳入

合計 9,324,602千円	
町税 1,928,219千円 町民の皆さんから町に納めていただいた税金（町民税、固定資産税、町たばこ税など）	20.7%
町債 1,767,480千円 大きな事業を行うために、国や県、金融機関から借りたお金	18.9%
地方交付税 1,683,564千円 所得税、法人税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されたお金	18.0%
県支出金 1,652,998千円 事業など特定の目的の経費として県から交付されたお金	17.7%
国庫支出金 866,726千円 事業など特定の目的の経費として国から交付されたお金	9.3%
繰入金 462,365千円 財政調整基金など各基金からの繰入金	5.0%
繰越金 328,760千円	3.5%
諸収入 248,283千円	2.7%
地方消費税交付金 145,535千円	1.6%
使用料及び手数料 73,557千円	0.8%
その他 167,115千円	1.8%

地方譲与税、分担金及び負担金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、財産収入、寄付金、地方特例交付金などを含む



町の平成24年度決算（平成24年4月～平成25年3月）が9月定例議会において認定されました。地方自治法第233条第6項の規定に基づき、決算の概要についてお知らせします。

歳入

主な内容を前年度と比較すると、町税が景気の持ち直しや税制改正等により前年度比1億1,146万8千円の増となりました。また、震災復興特別交付税の減により地方交付税が減となったものの、県支出金、町債が増となるなど、歳入全体では、前年度比24億5,591万3千円の増となりました。

歳出

主な内容を前年度と比較すると、棚倉幼稚園改築事業の実施等による教育費の増、消防防災通信基盤整備事業の実施による消防費の増等により、歳出全体では前年度比で21億6,614万7千円の増となりました。

町民一人当たりの行政経費

一人あたり57万9,361円
前年比14万8,975円の増。
平成25年3月末日の人口を基に算出

歳入－歳出＝6億6,952万6千円のうち、社会資本整備総合交付金事業や総合体育館耐震補強改修事業等に要する財源として、5億6,314万2千円を翌年度へ繰越し、5,400万円を財政調整基金に積み立て、残りの5,238万4千円を平成25年度予算に繰越しました。

主な歳出の内訳

○棚倉幼稚園改築事業費 403,709千円
 ○総合体育館耐震補強改修事業費 351,061千円
 ○社会教育複合施設整備事業費 256,917千円
 ○高野小学校耐震補強改修事業費 161,507千円

○ブランド回復活動支援事業 817,285千円
 ○庁舎維持管理費 86,132千円
 ○震災復興基金積立金 47,998千円

○子ども手当費 281,470千円
 ○障害者自立支援法施行事業費 208,497千円
 ○保育所運営費 197,152千円

○消防防災通信基盤整備事業費 657,489千円
 ○白河広域圏常備消防費 202,442千円
 ○消防団運営費 25,603千円

○東白衛生組合負担金 195,871千円
 ○水資源対策費 134,677千円
 ○除染対策事業費 80,421千円

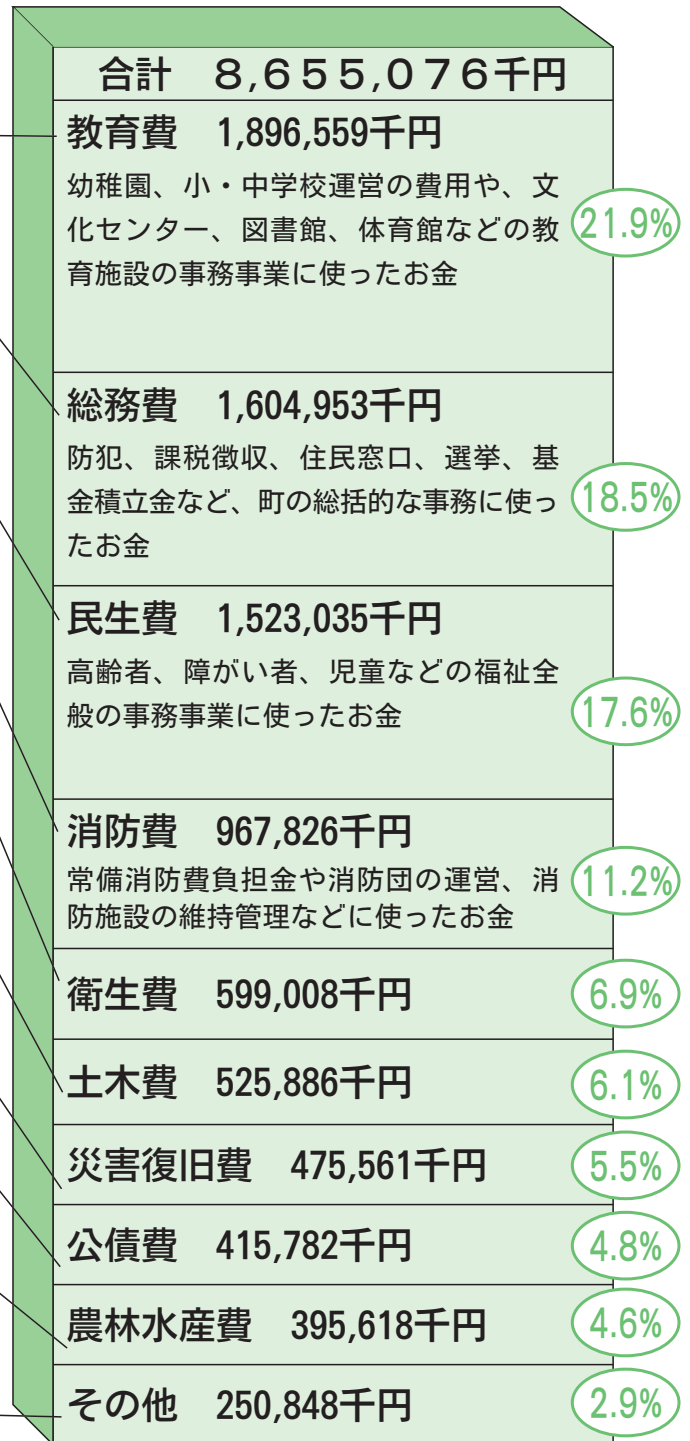
○公共下水道事業特別会計繰出金 164,904千円
 ○町単独道路整備事業費 129,580千円
 ○社会資本整備総合交付金事業 77,000千円

○農林水産施設災害復旧費 295,663千円
 ○土木施設災害復旧費 138,494千円
 ○その他公共施設・公用施設災害復旧費 41,404千円

○長期償還元金支払 352,867千円
 ○長期償還利子支払 62,719千円

○農業振興補助事業費 147,448千円
 ○ふくしまの恵み安全・安心推進事業費 106,063千円
 ○農業集落排水事業特別会計繰出金 39,853千円

議会費 9,972万6千円
 商工費 9,574万2千円
 労働費 5,508万7千円
 諸支出金 29万3千円



改築工事が完了した棚倉幼稚園



災害復旧工事が完了した寺山堰

○特別会計の状況

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引残高	主な内容
国民健康保険特別会計	1,643,280	1,536,377	106,903	歳入：国庫支出金、国民健康保険税、療養給付費交付金等 歳出：保険給付費、老人保健拠出金等
後期高齢者医療特別会計	123,765	123,291	474	歳入：後期高齢者医療保険料、繰入金、繰越金等 歳出：後期高齢者医療広域連合納付金、諸支出金等
介護保険特別会計	1,095,827	1,064,704	31,123	歳入：保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金等 歳出：保険給付費等
簡易水道事業特別会計	52,405	51,697	708	歳入：水道使用料、繰入金等 歳出：簡易水道管理費、戸中給水施設管理費、公債費等
公共下水道事業特別会計	341,526	338,488	3,038	歳入：受益者負担金、国・県支出金、繰入金、町債等 歳出：浄化センター管理費、污水管渠建設費、公債費等
農業集落排水事業特別会計	62,322	61,072	1,250	歳入：分担金、施設使用料、繰入金等 歳出：施設管理費、公債費等
宅地用地取得造成事業特別会計	924	861	63	歳入：前年度繰越金等 歳出：役務費（広告料）
霊園整備事業特別会計	1,119	714	405	歳入：霊園永代使用料及び管理料、前年度繰越金等 歳出：霊園維持管理事業費

○水道事業会計状況

(単位：千円)

	収入	支出	差引残高	水道工事の主な状況
収益的収支（消費税抜き）	377,779	363,338	14,441	送水ポンプ取替工事、石綿セメント管更新工事
資本的収支（消費税抜き）	45,578	195,357	△149,779	

※資本的収支の不足額については、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てんしました。

財政の健全性に関する比率を公表します

地方公共団体の財政の健全性を判断する指標として「健全化判断比率」及び公営企業における「資金不足比率」の公表が義務付けられています。

「健全化判断基準」には4つの指標があり、それぞれ目安となる基準が設けられています。



健全化判断基準の
4つの指標

- ①実質赤字比率
- ②連結実質赤字比率
- ③実質公債費比率
- ④将来負担比率

目安となる基準と基準を超えた場合の対応

A 早期健全化基準

「財政健全化計画」を定め、自主的に健全化を図る

B 財政再生基準

自主的な健全化は困難として「財政再生計画」を定め、総務大臣に報告、同意を得て財政の再生を図らねばならない

「資金不足比率」については、「経営健全化基準」以上の場合は、「経営健全化計画」を定め自主的に経営の健全化を図っていかねばなりません。

健全化判断比率

(単位：%)

	平成24年度 棚倉町	早期健全化 基準	財政再生 基準
①実質赤字比率	赤字なし	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	赤字なし	20.0	40.0
③実質公債費比率	11.5	25.0	35.0
④将来負担比率	82.4	350.0	

資金不足比率

(単位：%)

会計の名称	平成24年度棚倉町	経営健全化基準
上水道事業会計	不足なし	20.0
公共下水道事業特別会計	不足なし	20.0
農業集落排水事業特別会計	不足なし	20.0
簡易水道事業特別会計	不足なし	20.0
宅地用地取得造成事業特別会計	不足なし	20.0

健全化判断比率、資金不足比率ともに監査委員の審査及びその意見を付して9月定例議会へ報告いたしました。

上記のとおり、棚倉町の指標は「早期健全化基準」及び「経営健全化基準」を下回っています。

■平成24年度 決算報告に関するお問い合わせは 総務課 財政係 ☎33-2111

上下水道課からのお知らせ ～10月1日は『浄化槽の日』です～

町では、汚水対策として公共下水道や農業集落排水と併せて、個別（合併処理）浄化槽の設置整備と普及を進めています。日々の生活を快適にするため、「水の大切さ」や「排水をきれいにする」ことについて考えてみましょう。

合併浄化槽を設置予定の方へ

町では、合併浄化槽を設置した方に対し、補助金を交付しています。設置の際に、人槽によって下記の補助金が交付されますので、お早めに申し込みください。なお、補助対象地域は、公共下水道事業整備区域及び逆川地区農業集落排水事業整備区域を除く地域内となります。

補助金額 合併浄化槽の設置に要する費用で、次の表の額を限度とします。

※処理対象人員が10人槽以下であること。

①設置補助限度額

区 分	既存建物の一部または全部が残される場合	新築及び更地にした上での建替えの場合	人槽基準 (住宅の場合家屋等延床面積)
5人槽	332,000円	166,000円	130㎡以下⇒小家族住宅用
6～7人槽	414,000円	207,000円	130㎡超える⇒普通住宅用
8～10人槽	548,000円	274,000円	台所及び浴室が2箇所以上 (二世帯・大家族住宅用)

②撤去補助限度額（既存の建物の一部または全部が残される場合のみ対象）

区 分	補 助 要 件	補助限度額
単独処理浄化槽撤去	撤去した単独処理浄化槽の位置に、合併処理浄化槽の本体の全部、または一部が重なっている場合	45,000円
	撤去した単独処理浄化槽の位置に、合併処理浄化槽の本体の一部も重ならない場合	30,000円
くみ取便槽撤去	完全撤去する場合	30,000円

※補助金交付申請にあたっては、当該年度の予算の範囲内となります。

補助事業の進め方 申請用紙は、上下水道課にあります。補助の対象となるためには、条件等がありますので、事前にお問い合わせください。

申 込 締 切 日 11月20日(水)（平成25年度交付分）

■お問い合わせ 上下水道課 ☎33-2119

水道水測定値を報告します

9月2日採水

(単位:Bq/kg)

施設名(採水場所)	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	施設名(採水場所)	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
棚倉町上水道(堤・関口)	N D	N D	N D	瀬ヶ野簡易水道(瀬ヶ野)	N D	N D	N D
山岡簡易水道(山田)	N D	N D	N D	川前簡易給水施設(戸中)	N D	N D	N D
高野西部簡易水道(漆草)	N D	N D	N D	芝原浄水場(西郷村)	N D	N D	N D

※「N D」とは、検査結果が検出下限値を下回ったことを指します。検出下限値は、測定機器や測定条件（測定時間等）により測定ごとに異なり、本結果においては全て1 Bq以下です。

■お問い合わせ 上下水道課 ☎33-2119

給与・定員管理公表

町では、一般行政職員など129名に給与を支給していますが、その実態について、棚倉町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、概要をお知らせします。

なお、ここに用いている数値は、平成25年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」及び「地方公共団体定員管理調査」等を基にしています。

◎職員の任免及び職員数に関する状況

職種別採用者数	一般行政職	4人				
事由別退職者数	定年	3人	勸奨	2人	自己都合	1人
常勤の職員数 (H25. 4. 1)	課長他	課長補佐	係長・主任主査	主査	主任主事	主事
	12人	16人	28人	36人	8人	10人
						一般職員小計
						110人
	保健師	幼稚園教諭				専門職小計
	4人	15人				19人
職員合計						129名

【部門別職員数の状況と定員適正化計画の目標及び進ちょく状況】

定年適正化計画は、平成23年度に見直しを行い、目標年度を平成28年度に設定し、今年度が見直し後2年目の取り組みとなります。平成25年度の管理目標は132名で目標を達成していますので、今後も引き続き定員の適正化に努めます。

【部門別職員数の状況】

	一般行政部門									公営企業会計部門				合計	
	議会	総務企画	税務	民生衛生	商工労働	農林水産	土木	小計	特別行政部門	普通会計	水道	下水道	その他		小計
平成24年	3	27	9	18	3	7	8	75	38	113	5	5	7	17	130
平成25年	3	29	9	19	3	7	8	78	36	114	5	3	7	15	129
差引	0	2	0	1	0	0	0	3	△2	1	0	△2	0	△2	△1

【定員適正化計画の進ちょく状況】

部門	区分	進ちょく状況（実績）						計
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
一般行政	増減		△4	△2	△5	△3	3	△11
	職員数	89	85	83	78	75	78	
特別行政(教育)	増減		△1	△2	△3	0	△2	△8
	職員数	44	43	41	38	38	36	
公営企業等(水道、下水、国保等)	増減		0	0	△3	△1	△2	△6
	職員数	21	21	21	18	17	15	
計	増減		△5	△4	△11	△4	△1	△25
	職員数	154	149	145	134	130	129	

◎職員等の給与の状況

【初任給及び学歴・経験年数別平均給料月額状況】

区分	初任給	経験年数			
		2年	10年	20年	
一般行政職	大学卒	175,100円	187,200円	262,500円	356,200円
	高校卒	142,500円	151,000円	216,200円	300,500円

【級別職員数】

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務	主事	主任主事	主査	係長 主任主査	課長補佐	課長	
職員数	14人	8人	40人	36人	19人	12人	129人
構成比	10.9%	6.2%	31.0%	27.9%	14.7%	9.3%	100%

【人件費の状況(平成24年度普通会計決算)】

住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(C)	人件費率(C/A)
(25.3.31現在)	千円	千円	千円	%
14,939人	8,651,803	106,773	1,010,698	11.7

【職員給与費の状況(平成24年度普通会計決算)】

給与額	内 訳		
	給 与	期末・勤勉手当	その他の手当 (退職手当を除く)
千円 681,671	千円 367,587	千円 158,495	千円 155,589

◎職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

職員の勤務時間	勤務時間：午前8時30分～午後5時15分 (月曜日～金曜日) 休憩時間：正午～午後1時まで
勤務条件の状況	指定された課(室)のみ、昼休み窓口交代勤務有

◎職員の分限・懲戒処分状況(平成24年度)

分 限 処 分			懲 戒 処 分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
—	—	—	—	—	—	—

◎職員の研修の状況(平成24年度)

研修名	人数	研修先	備考
基本研修	45	ふくしま自治研修センター	職場外研修
エクセル講座	12	ふくしま自治研修センター	職場外研修
職業紹介責任者講習会	1	(社)全国民営職業紹介事業協会	職場外研修
合計	58		

【特別職の報酬等の状況】

給 料 (報酬) 月 額		期末手当	
給料	町 長	790,000円	(支給割合) 6月期1.40月分 12月期1.50月分 計 2.90月分
	副町長	634,000円	
	教育長	599,000円	
報酬	議 長	323,000円	
	副議長	246,000円	
	議 員	225,000円	

【職員手当の状況】

期末勤勉手当	区 分	6月期	12月期	計
期末勤勉手当	期末手当	1.225月分	1.325月分	2.550月分
	勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.350月分
退職手当	支給率	退職事由	自己都合	定年・勤奨
		勤続20年	23.03月	28.7875月
		勤続25年	32.83月	38.955月
		勤続35年 最高限度	46.55月 55.86月	55.86月 55.86月
管理職手当	管理または監督の地位にある職員に対し支給される手当			
特殊勤務手当	危険、困難な業務に従事した職員に対し支給される手当			
時間外勤務手当	正規の勤務時間を越えて勤務した際に支給される手当			
扶養手当	配偶者やそれ以外の扶養親族がいる職員に対し支給される手当			
住居手当	借家の家賃に応じ支給される手当 (上限27,000円)			
通勤手当	公共交通機関、交通用具使用者に利用金額、通勤距離に応じ支給される手当			

【平均年齢及び平均給料月額の状況】

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	42歳8月	331,000円

◎職員の福祉・利益の保護の状況(平成24年度)

【職員の健康診断の状況】

区 分	対象者	受診者	未受診者	受診率	備 考
職員健康診断の受診状況	132人	123人	9人	93.18%	人間ドック受診含む

【公務災害等の状況】

公務災害の状況		通勤災害の状況	
認定申請件数	0件	認定申請件数	0件
認定件数	0件	認定件数	0件
非認定件数	0件	非認定件数	0件
未決件数	0件	未決件数	0件

■給与・定員管理公表に関するお問い合わせは 総務課 行政係 ☎33-2111

町政懇談会開催報告

5月20日から8月9日にかけて、町内の41カ所で町政懇談会を開催しました。

この町政懇談会は、町政について広く町民の皆さんの意見を伺い、町政に反映させることを目的に開催したものです。皆さまからいただいたご意見等に対する町の回答について、その一部をご紹介します。



【教育に関すること】

◆質問 2学期制について、6年くらい実施しており、郡内では棚倉が唯一行っているが、その結果について公表してほしい。

回答 2学期制で学習する時間はできた。

成果については取りまとめをしたい。

◆質問 小学校の統廃合について、地域の拠点である側面もあり難しいだろうが、スポーツでは団体競技ができない現状はいかがか。

回答 町内のすべての小学校の問題である。少人数教育の利点もあるが、各学校の特色を出せるような学校づくりを考えたい。

◆質問 町では歴史的な人物や著名な方がいるが教育に活かさないか。町出身の成功した方を呼んで、青少年主張発表会に発表してもらうことで先輩などに学ぶことが大

切ではないか。

回答 人物や歴史を学ぶことで地元を学んでいく。成功した人に学びキャリア教育を実践して学んでいくことが大切であり推進していきたい。

◆質問 城跡の跡地利用はどうなるのか。

回答 城の基礎石の復元や芝を張って活用していくといった提案いただいている。古い図書館は、解体してしまうが、国指定の史跡を目指して取り組んでおり、土塁等をきちんと残す方法を考えていきたい。

◆質問 蛍の光作詞者の稲垣千穎ちかひに関する取り組みは行わないのか。全国に向けてPRしてほしい。

回答 昨年は音楽祭を実施した。卒業式でも歌っており、稲垣千穎についてもPRしていきたい。



◆質問 町民プールが壊れて使えなくなってしまったので、子供たちが使うためのプールを造ってほしい。

回答 ルネサンスや小学校にもプールはあるが、これまでであった幼児用プールは検討していきたい。

【保健に関すること】

◆質問 町長がこれからやりたいことは何ですか。

回答 健康づくりがキーポイント



にあると思う。健康や食事といったものが大切であり、保健福祉センターで実施している事業を考えて、介護にならない様な施策が大切と考えている。

◆質問 保健福祉センター内の健康器具についても借用等簡素化してほしい。

回答 トレーナーや理学療法士などの指導の下に行っていたのですが、自由に使っていただくことは難しいが、多くの人に活用い

ただけるように関係部署に働きかけていきたい。

◆質問 救急車を手配したが、引受先の病院が決まるまで2時間以上かかりようやく搬送されたが、これでは助かる命も助からなくなってしまう。

回答 埴厚生病院においても医師の確保が難しく、福島医大から医師派遣を受けて診療料を確保している状況であり要望していきたい。

【福祉に関すること】

◆質問 保育園の待機児童問題について

回答 4月1日現在の待機児童はいないが、園内満員状態である。新園舎を建築するなど対策は必要だと思っている。

◆質問 幼稚園の3年保育を検討してほしい。1年早く幼稚園に行ければ、その分早く働かせる。

回答 幼稚園だけではなく保育園も含め一体として考えていく。

◆質問 町の老人ホーム建設の予定はあるか。

回答 特別養護老人ホームとして開所し、入所80床にデイサービス20床で予定されており、うつみね会で運営するということである。

【産業に関すること】

◆質問 農業への対策として取り組んでいるところはあるのか。

回答 人農地プランで農地の活用を図っていきたいが、地区には受け手がいないければならない。農地・水・環境保全では、組織をつくって環境整備に取り組んでいる地区がある。

◆質問 バイオマス発電については。

回答 雇用確保や森林整備には有効な手段の一つと考えているが、放射能の問題等があるので、十分に精査・検討しなくてはいけない。

◆質問 まちづくりの中で企業誘致が重要だと思う。地元で働かなくても職場がないことが多い。ま

今年操業を開始した東洋シャフト棚倉工場



た、近年、町内の企業がいくつか町外へ出て行っている。企業誘致等に対して、固定資産税の減免など優遇措置を行うことが必要なのではないか。

回答 現在でも、誘致企業には優遇措置がある。また、企業誘致だけでなく、町内にある既存の会社も大切にする中で雇用の拡大を図っていきたい。



回答 商店街の施設の整備だけでなく、人が集まらなければ活性化にならない。子供のうちから歴史を学ぶことは大切であり、八重の桜の西郷頼母たのもの話など小さいうちから教えていくことが重要である。

質問 ルネサンス棚倉の活性化について伺いたい。

回答 多くの町民に利用していただくために、クアハウスの利用時間を変更し、割引券の発行を始めた。また、団体になればバスの送迎もするのでぜひ利用して欲しい。今後は、例えば健康づくりプラン等を作り、多くの人に利用して頂ける施設にしたい。

意見 歴史・文化・自然に恵まれた町の特徴を生かし、イベントや大会、会議等を誘致したり、地元の小富士山や奥久慈の源流などへ観光客を呼び込んだりと、既存

意見 城下町棚倉をPRするために、商店街にも屋号を掲げていくことなど外に印象付けていくことが必要だと思っている。子供たちの郷土愛を育むためにも、歴代の城主の名前を覚えたり、似顔絵を描くなど取り組みたいと考えているので、活動の支援をお願いしたい。

の資源を活用して誘客を促進してはどうか。

回答 小富士山への登山客の情報を含め、観光面での意見交換を行っている。

【環境に関すること】

質問 新エネルギー対策といつたことで補助はいくら出るのか。

回答 住宅用太陽光発電システムに対して、1KW当たり3万円、最大12万円を補助する制度である。

質問 除染について、計画の先が見えないが現在はどうなっているか。

回答 現在は戸中地区がほぼ完了し、次に山本公園をやる予定となっている。除染作業については、仮置き場が決まらないと計画が前に進まないため、どこか良い場所があれば情報提供願いたい。

質問 農作物の風評被害の払拭のためには、まずは

自分たちが地元ものを積極的に食べていくべきと考えるが、学校給食には地元食材は使われているのか。

回答 学校給食の全部ではないが、現在も地元食材を使用している。なるべく地元のものを使うようにお願いしている。



【道路・交通に関すること】

◆質問

戸中峠にトンネルができれば交流人口の増加、物流が活発になるのではないか。

◆回答

今後も福島・栃木両県に要望していく。防災面からも重要な道路になるものと考えており、線形が悪い現状のままではよくない。

◆質問

町内では高齢化が進んでいるが、町内では眼科が無く遠くまで行かなくてはならない。高齢者になると足がなく公共交通が貧弱であるため、交通システムを構築していくことが大切だと思うが考えてほしい。

◆回答

医者については眼科ばかりでなく、医者に開業してもらえらるようをお願いしたいと考えている。高齢化していく中で、デマンド交通や今あるタクシーを利用していくことがいいのか交通手段を考えていかなくてはならない。

【住民参加に関すること】

◆質問

旧棚倉高校グラウンド跡地の活用についてはどのように考えているのか。

◆回答

旧棚倉高校跡地については、現在、福島県教育庁の管理になっている。町に対して、保育園の建設・工場誘致等の意見はあるが、まだ決まってははいない。

◆質問

各地区の集会所の老朽化が進んでおり、修繕では済まなくなってきたため、新たに改築することなども検討する必要があるのではないか。

◆回答

集会所の修繕については、とりあえず2年という区切りを設けて、補助金の率や上限額を引き上げることとしたが、その2年間の状況を見ながら、3年目以降に新築等の補助金も増額する方向で検討している。

◆質問

法務局の跡地はどのようにしようと考えているか。

◆回答

現在財務省の所管となっているが、町の計画として使うのであれば、売却は可能だと思う。現在、具体的な計画はない。



このほかにも、多くのご意見・ご提案いただきましたが、紙面の都合上、一部のご紹介とさせていただきますました。

【お問い合わせ】

企画情報課 ☎ 33-21112

国民年金保険料は 社会保険料控除の 対象になります



国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象になります。年末調整や確定申告の手続きで国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年1年間（1月1日から12月31日まで）に納付（納付見込みを含む）した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

毎年11月上旬に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構から送付されますので、大切に保管してください。また、年の途中から国民年金に加入した場合などで、10月1日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象になりますので、年末調整等の手続きの際にはご家族分の証明書も申告書に添付のうえ申告してください。

■お問い合わせ 日本年金機構 控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-117（ナビダイヤル）
※050または070から始まる電話からは ☎03-6700-1130

国保『保険証』の更新時期です

10月1日からは、新しく更新された国民健康保険被保険者証（1人1枚のカード式）をお使いください。新しい保険証は、9月末頃までに特定記録郵便にて郵送しています。

保険証の記載内容が正しいか確認してください

①加入者は間違っていないか？

国保の加入・脱退は届出が必要です。特に職場の健康保険に加入した時や、職場をやめた時は、いずれも届出が必要になりますので忘れずに行ってください。なお、保険証に記載されている被保険者に、誤りがないか確認してください。

②その他記載内容に間違いがあった場合には、すぐに連絡してください。

※来年の更新までの間に75歳に到達される方は、後期高齢者医療保険に移行するため、有効期限が誕生日の前日までとなっています。

まだ受け取っていない方

新しい保険証は、9月下旬に特定記録郵便にて郵送していますが、届いていない方は、住民課国保年金係までお問い合わせください。

古い保険証は返却してください

古い保険証は、10月末までに役場住民課に返却してください。なお、役場に来られない場合は郵送等でも構いません。

保険証の取り扱いにご注意ください

紛失や破損したときは、速やかに届け出て再交付を受けてください。コピーでの使用は禁止です。

国民健康保険被保険者証	有効期限	年	月	日
記号	番号	性別		
氏名			年	月
生年月日			日	日
資格取得年月日			年	月
交付年月日			年	月
世帯主氏名				
住所				
保険者番号				
保険者名	棚倉町			

■お問い合わせ 住民課 国保年金係 ☎33-2116

子どもセンターだより

■お問い合わせ ☎57-5310 FAX33-2463
E-mail kodomocenter@vivid.ocn.ne.jp

すくすくルーム(子育て講座)

- ◆日時 10月15日(火) 午前10時～
- ◆場所 子どもセンター
- ◆内容 体操
「体をつかって元気に遊びましょう！」
- ◆対象 小学校入学前の子と保護者

おはなし会・ミニシアター

- ◆日時 10月19日(土) 午前10時～
- ◆場所 子どもセンター
- ◆内容 紙しばい、絵本の読み聞かせ、
ミニシアターなど
ふるってご参加ください!

おひさまくらぶ(育児サークル)情報

- ◆日時 10月16日(水) 午前10時～
 - ◆場所 子どもセンター
 - ◆内容 パルーンアート
 - ◆対象 幼稚園入園前の子と保護者
 - ◆持参物 作品を入れる大きめの袋
- ※初めて参加される方は、受付で申し込みをし、年会費として400円が必要になります。

きらきら交流会

- ★第1火曜日
 - ★子どもセンター
- どなたでもご参加ください
子どもセンターで遊びながら交流しましょう



「子どもひろば」(No.38)を発行しました

あそびとまなびの情報誌 ～東白川子どもセンター推進協議会～

子どもたちの体験活動の充実と家庭教育の支援に関する情報を提供することを目的に、年3回発行しています。

東白川郡4町村の行政と民間で組織する「東白川子どもセンター推進協議会」が編集しています。郡内の各小・中学校、幼稚園、保育園に配布しています。また、各公共施設にも配布してありますので、ぜひ、ご覧になってください。



子育てを応援します

ファミリーサポートセンター会員募集!!

町では、「地域で子育てを応援しよう!」と有償ボランティアによるファミリーサポートセンターの会員を募集しています。

●お願い会員 (子育てを手助けしてほしい方)

…町内にお住まいか勤務していて、生後6ヵ月から小学校6年生までの子どもを持つ方

●預かり会員 (子育てをお手伝いしたい方)

…町内にお住まいで心身共に健康で子育てに熱意のある20歳以上の方

●両方会員 (お願い会員と預かり会員の両方を兼ねる方)

～応援できる内容～

- 保育施設や学校の開始前・終了後に子どもを預かること
- 保育施設や学校などへの送り迎え など

～利用料～

活動日	活動時間	利用料	備考
平日 (月～金曜日)	午前7時～午後7時	1時間 600円	※食事(ミルク)・おむつ等は、お願い会員が用意することになります。
	午前7時前、午後7時以降	1時間 700円	
土・日曜日、祝日、年末年始		1時間 700円	



～お申し込み・お問い合わせ～ 棚倉町ファミリーサポートセンター(棚倉町子どもセンター内)へご連絡ください。



■お問い合わせ 保健福祉センター 健康福祉課 ☎ 33-7801 FAX 33-7820

☆乳幼児健康診査

区分	対象児	実施日	受付時間	場所
1歳7～9か月児健康診査	平成24年1月1日～4月3日生	10月3日(木)	午後12時30分～1時	保健福祉センター

◆持参するもの 1歳7～9か月児健康診査：母子健康手帳、問診票、歯ブラシ・コップ

母子健康手帳の交付

妊娠とわかったらすぐに母子健康手帳の交付を受けましょう。

◆**交付月日**：10月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)、11月1日(金)

◆**交付場所**：保健福祉センター

◆**交付時間**：午後4時～4時30分

※交付日以外の日にも受付可能ですが、事前にご連絡ください。



☆休日当番医

10月の当番医			11月の当番医		
日(曜日)	医療機関名	電話番号	日(曜日)	医療機関名	電話番号
6日(日)	あらまちクリニック(棚倉町)	33-8018	3日(日)	東白川中央医院(棚倉町)	33-3263
13日(日)	和田医院(棚倉町)	33-2012	4日(月)	おおひら整形外科クリニック(棚倉町)	33-9468
14日(月)	東館診療所(矢祭町)	46-3165	10日(日)	埴厚生病院(埴町)	43-1145
20日(日)	木村医院(矢祭町)	46-3528	17日(日)	大木医院(棚倉町)	33-2424
27日(日)	金澤医院(矢祭町)	46-2312	23日(土)	あらまちクリニック(棚倉町)	33-8018
			24日(日)	和田医院(棚倉町)	33-2012

献血にご協力ください

◆**実施日** 10月4日(金)

実施時間	実施場所
8:30～10:00	藤田建設工業(株)
10:30～12:00	(株)シーズコスモ棚倉流サービスステーション
13:30～16:45	日本精工(株)福島工場

- 自宅での腰痛予防!!**
- 最近腰が痛くなったと感じる事はありませんか? 「腰痛」は厚生労働省の国民生活基礎調査(平成22年)の有訴者率(病気やけが等で体の具合の悪いところを自覚している者の割合)でも男性の1位、女性の2位となっています。そこで今回は自宅でも出来る腰痛予防のための体操をご紹介します。
- ◆**腰とお尻を伸ばす**
- ① 仰向けになり、両手で膝をかかえます。
 - ② 膝を胸の方に引き寄せ心地よい張りを感じるところで15～30秒間保持します。
 - ③ 1～2回繰り返しします。
- ◆**お尻や背中を鍛える**
- ① 肘と膝を伸ばしてうつ伏せになります。
 - ② ※顔を常に床もしくは横に向けておきます。
 - ③ 片脚を1、2、3で後方



☆それぞれ10回を1セットとして1日1～3セットを目安に行ってください。



- ④ 1～2回繰り返しします。
 - ③ 背中が心地よい張りを感じる場所で15～30秒間保持します。
 - ② 両手を胸の前で組み、ゆっくりと背中を丸めます。※大きなボールに抱きつくようなイメージで。
 - ① 楽な姿勢で座ります。
- ◆**背中を伸ばす**
- ※立位の場合は足を肩幅に開き、軽く膝を曲げます。
- ④ 左右交互に行います。
- ※脚を上げすぎないように気を付けます。
- ③ 1、2、3で元の姿勢に戻り、反対側の脚を同じ様に1、2、3で軽く上げます。
- ※脚を上げすぎないように気を付けます。
- ④ 左右交互に行います。
- ◆**背中を伸ばす**
- うつ伏せになってお尻や背中を鍛える

平成25年度風しんワクチン予防接種助成事業のお知らせ

風しんは、妊娠初期の妊婦がかかると、目、耳、心臓などに障害を持つ「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる可能性があります。町では、赤ちゃんの「先天性風しん症候群」を予防するため、免疫の不十分な方に対する予防接種等の費用を助成します。

<対象者> 接種日時点において、棚倉町に住所を有し、次のいずれかに該当する方。

- ①：妊娠を予定または希望している19歳から49歳までの女性
- ②：妊娠している女性の夫（婚姻関係は問いません。）

注：次に該当する方は対象外とします。

- 明らかに風しんにかかったことのある方
- 妊婦または妊娠している可能性のある方
- 妊婦に十分な抗体がある夫等
- 妊娠を予定または希望している女性の夫



<対象期間> 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで（3月31日までに町へ請求した分に限る。）

<接種場所> 各医療機関（必ず事前に予約を入れてください。）

<助成額> 抗体検査及びワクチン接種費用の一部

- | | | | |
|----------------|-------|-----|---------|
| ○風しん抗体検査 | 1回に限り | 上限額 | 6,000円 |
| ○麻しん・風しん混合予防接種 | 1回に限り | 上限額 | 10,000円 |
| ○風しん予防接種 | 1回に限り | 上限額 | 7,000円 |

※ワクチンを接種する前に、抗体検査を受けない場合には助成の対象となりませんので、ご注意ください。

<申請から助成までの流れ>

①**申請** 町保健福祉センター窓口で、接種（検査）の申請を行う。

（必要な書類をお渡しします。）

【申請に必要なもの】

- 予防接種費用助成申請書（窓口にて交付します。） ○印鑑
- 妊婦の夫等の方は、本人が確認できるもの（運転免許証・健康保険証等）及び母子健康手帳

②**医療機関への予約・抗体検査の実施**

- 検査費用を医療機関に支払う。
- 予防接種済証の抗体検査欄に、医療機関から証明をもらう。
- 抗体検査の結果、予防接種が不要となった方も、抗体検査費用のみ助成の対象となります。

③**抗体検査の結果確認・予防接種の実施**

- 抗体が無いもしくは低い場合には、予防接種を実施し、費用を医療機関に支払う。
- 予防接種済証の予防接種欄に、医療機関から証明をもらう。

④**助成金の請求** 町保健福祉センター窓口で、請求手続きを行う。

【請求に必要なもの】

- 口座振替依頼書兼支払い請求書 ○領収証 ○印鑑
- 予防接種済証（医師から証明されたもの） ○預金通帳（振込希望口座）

<その他>

- 平成25年4月1日から9月30日までに、抗体検査や予防接種を受けた方についても助成の対象としますので、保健福祉センター窓口で申請手続きをしてください。
- 今回の予防接種は、任意接種であり、法律上の接種義務はありません。
- ワクチン接種後、概ね2か月間は避妊が必要です。
- ご不明な点は、担当までお問い合わせください。

■お問い合わせ 棚倉町保健福祉センター 健康づくり係 ☎33-7801

文化庁 文化遺産を活かした地域活性化事業 シンポジウム

テーマ

「棚倉藩と都々古別神社」＝武家文化と神仏への信仰が息づく城下町＝

- 主催** 棚倉町伝統文化活性化実行委員会
- 日時** 11月16日(土) 12時40分～17時30分
- 会場** 棚倉町立図書館
- 内容** 「都々古別神社の芸能」「棚倉城下の歴史的建造物」をテーマにした講演会、地域文化遺産についての対談、民俗芸能の発表等。

* 詳しい内容や講師等については、11月の広報でお知らせいたします。

■お問い合わせ

生涯学習課 (文化センター内) ☎33-0111



生涯学習情報誌

ふれあい



生涯学習課

棚倉町文化団体連絡協議会加盟団体を紹介します！ ～見学・参加してみませんか～

棚倉大正琴愛好会「けやきの会」

代表 原 光子(☎33-3312)
活動日 毎月第1・第3木曜日
午前10時～12時
場所 文化センター
第2会議室

団体から一言

「大正琴は誰でも簡単に弾ける楽器ですから、ぜひ文化センターにお出かけになり、練習をご覧ください。お待ちしております。」



棚倉マンドリンクラブ

連絡先 近藤 敏行(☎33-6874)
活動日 毎月第2・第4金曜日
午後7時～9時
場所 文化センター

団体から一言

「棚倉町の街おこし実践グループ「冒険王」の音楽部会として、平成6年7月に結成されました。楽器はマンドリン・ギターを各自で用意して練習しています。関心のある方は、ぜひ見学に来てください。」

棚倉陶芸クラブ「亀の会」

代表 佐藤キクエ(☎33-6123)
活動日 毎月第2土・日曜日
午前9時～午後3時
場所 文化センター 陶芸室

団体から一言

「作品作り、釉薬かけ、窯焼きをすべて会員で行っております。見学にお越しください。」



棚倉町盆栽愛好会

代表 宗田 伝一(☎33-4094)
団体から一言
第36回秋の文化祭「秋の盆栽展」を下記日程で開催いたします。様々な種類の盆栽を展示します、是非ご覧になって下さい。
日時 10月25日(金)～27日(日)
午前9時～午後4時
(27日は午後3時まで)
場所 町立図書館
多目的ホール



棚倉菊花愛好会

代表 片野 文雄(☎33-2376)
団体から一言
第36回秋の文化祭「菊花展(棚倉)」を下記日程で開催いたします。是非図書館にお出かけになり、ご覧になって下さい。また随時参加者を募集しております。
日時 11月2日(土)～4日(月)
午前9時～午後5時
(4日は午後12時まで)
場所 町立図書館 多目的ホール

棚倉囲碁連盟

代表 山口 武志(☎33-4664)
団体から一言
第36回秋の文化祭「親善囲碁大会」を下記日程で開催いたします。皆さんの参加をお待ちしております。
日時 10月27日(日)
受付9時 開始9時30分
場所 町立図書館 会議室



倉美館情報

棚倉町文化センター ☎ 0247-33-9610 (チケット予約専用)

日時	事業名及び内容	チケット料金	主催
11月17日(日) 開場18:00 開演18:30	世界観客動員数600万人に迫る 人々を歓喜の渦に包んだ驚異の ドラム・アート・パフォーマンス DRUM TAO 20周年記念舞台作品  大鳥 - 祝祭 - ★10月5日(土) 午前9時から電話予約受付開始 (初日は電話1回につきチケット4枚まで予約可)	全席指定 3,500円 ※4歳未満 入場不可	倉美館 運営協会
12月1日(日) 開場13:00 開演13:30	伝統文化の力で福島を元気に! 中村福助の世界 (出演者) 中村福助、中村児太郎、 中村芝喜松、中村芝のぶ ほか (演目) 汐汲、鏡獅子、女伊達  ★10月26日(土) 午前9時から電話予約受付開始 (初日は電話1回につきチケット4枚まで予約可)	全席指定 6,000円 ※4歳未満 入場不可	

☆予約開始初日だけは、電話のみの受付(午後5時まで)のため、来館されても予約・販売はいたしません。
 ☆購入後の返金及び交換は一切できません。公演名、日時、予約座席番号などを必ずご確認の上、お買い求めください。
 ☆電話で予約いただいたチケットの置き置き期間は10日間です。期間内にご来館いただくか、お手数でも現金書留にて購入してください。(休館日は、毎週月曜日・祝日です。)

文化センターのグランドピアノを弾いてみませんか グランドピアノ(2台)を開放しますので、ぜひこの機会にご利用ください。

日時 10月25日(金)・26日(土)・27日(日) 11月8日(金)・10日(日)・22日(金)
 12月6日(金)・7日(土)・8日(日)
 金曜日：午前9時～午後8時(正午～午後1時までを除く)
 土・日曜日：午前9時～午後5時(正午～午後1時までを除く)
 ※一人1回1時間(1日1回)とします。

会場 文化センター(倉美館)
機種 スタインウェイ・モデル274、ヤマハ・CFⅢ-S
対象 町内に在住・通学している方
利用料 1回につき500円

申込方法 文化センター窓口にて所定の申込書に記入の上、利用料を添えてお申込みください。
 お申し込みは、本人もしくは家族の方の分のみとなります。

■お問い合わせ 文化センター ☎33-9610



お知らせ

家屋を取り壊したときは届出を

建て替えや老朽化などで家屋を取り壊したときは、町税務課に届出をしてください。

家屋の固定資産税は、毎年1月1日に所有する建物に課税されます。平成25年中に家屋を取り壊した場合、届出があれば、新年度から固定資産税が課税されません。

登記をしてある家屋を取り壊した場合は、法務局に滅失登記の申請をしてください。

※住宅を取り壊して店舗や駐車場などにする場合は、土地の固定資産税が増額になることがあります。

■お問い合わせ 税務課 固定資産係 ☎33-2118

今月の納税

町県民税 …………… 3期

国民健康保険税(普通徴収分) …………… 4期

後期高齢者医療保険料(普通徴収分) …… 3期

納期限は**10月31日(木)**です。

■お問い合わせ 税務課 ☎33-2118

募 集

町営住宅入居者を募集します

入居を希望される方は、建設課までお申し込みください。

募集住宅

①真町団地（昭和40年度建築）

1戸 2DK 木造平屋建

（棚倉町大字棚倉字南町176-2）

②小山下南団地（昭和48年度建築）

1戸 3DK 簡易耐火平屋建

（棚倉町大字棚倉字小山下34-3）

③愛宕平団地（平成10年度建築）

2戸 2LDK（2号棟1階）中層耐火4階建

（棚倉町大字関口字愛宕平56-1）

家賃等

住宅の家賃は、入居者の収入等により決定されます。また、入居申し込みにあたり、さまざまな入居資格要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申込期限 10月15日(火) 午後5時まで（期日厳守）

入居の時期 11月1日(金)から

■お問い合わせ

建設課 都市計画係 ☎33-2114

お知らせ

県道 八溝山線が全面通行止めとなります

災害防除事業工事を実施するため、下記の期間全面通行止めとなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

通行止め期間

平成25年10月7日(月)から平成26年4月25日(金)

（土日、祝祭日も通行止め）

区 間

棚倉町大字大梅字久慈川国有林地内 9km

■お問い合わせ

棚倉土木事務所 ☎0247-33-3131



町長と気軽にトーク！

今月のトーク(対話)の日は**10月18日(金)**です。

詳しくは企画情報課までお問い合わせください。



お知らせ

ふくしま大卒等合同就職面接会を開催します

平成26年3月大学等を卒業予定の方、平成23年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。是非ご参加ください。

開催日時 11月6日(水)

オリエンテーション 12時30分～13時

合同就職面接会 13時～16時

内 容

ハローワーク福島・二本松管内の企業40社が参加予定

会 場

ウェディングエルティ (福島市)

■お問い合わせ

福島新卒応援ハローワーク ☎024-534-0466

開催日時 11月25日(月)

就職支援セミナー 11時～11時40分

事業所PRタイム 12時～12時50分

事業所映像放送 12時50分～15時30分

合同就職面接会 13時～16時

内 容

県内の若手応援企業60社が参加予定

会 場

郡山ビューホテルアネックス 花勝見

■お問い合わせ

福島労働局職業安定課 ☎024-529-5396

- ①事前申込不要、お気軽にお越しください。
- ②参加事業所は開催1週間前に、福島県労働局ホームページ上で公開します。
- ③事業所のブースにおける人事担当者との個別面談、ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供を行います。

お知らせ

しらかわ障がい者就職面接会を開催します

企業と、就職を希望する求職登録中の障がい者の方を対象に就職面接会を開催します。

開催日時 平成25年11月7日(木) 13時30分～16時

会 場 ホテルサンルート白河 2階 富士の間 (JR新白河駅前)

〈事業主の皆様へ〉

障がい者雇用についてご検討いただき、面接会にご参加くださいますようお願いいたします。求人の提出等、事前のお申し込みが必要です。

〈就職を希望する求職登録中の障がい者の皆様へ〉

企業の採用担当者と直接お話できるいい機会ですので、ぜひご参加ください。当日、新規求職申込により参加することも可能です。

■お問い合わせ

ハローワーク白河 求人・専門援助部門 ☎0248-24-1256(部門コード31#)



お知らせ

10月は土地月間です

一定面積以上の大規模な土地取引には、国土利用計画法に基づく届け出が必要となります。

土地は、国民のための限られた貴重な資源です。将来の子どものために、明日の豊かな暮らしのためにも、土地の有効利用が大切です。



お知らせ

～事業主の皆様へ～

平成25年度新規高卒者就職面接会を開催します

企業と来春卒業予定の高校生を対象に就職面接会を開催します。人材を求める企業と就職を希望する高校生が一堂に会し直接対話できる絶好の機会です。

新規高卒者の採用についてご検討いただき、面接会に是非ご参加いただきますよう、お願いいたします。

開催日時 平成25年10月22日(火) 13:30～16:00(企業受付13:00～)

開催場所 ホテルサンルート白河(JR新白河駅前)

■お申し込み・お問い合わせ

ハローワーク白河 新卒者就職応援窓口

☎0248-24-1256(部門コード42#)

お知らせ

法まもる 心が築くよい社会 —法の日週間— 10月1日～7日

10月1日は法の日です。法の日は、法の役割や重要性を考慮いただくために、昭和35年に制定されたもので、10月1日からの1週間を「法の日」週間として、毎年、各種行事が開催されます。

裁判員制度について

国民の皆さんが刑事裁判に参加する裁判員裁判制度は、施工から4年が経過し、今までに多くの方々が裁判員又は補充裁判員を経験されました。

裁判員裁判制度の実施状況や裁判員等経験者に対するアンケート結果などは下記で紹介しています。

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>

平成25年度「法の日」週間無料法律相談会を開催します

白河会場 福島地方・家庭裁判所白河支部構内

日 時 10月7日(月) 午前10時から正午、午後1時から3時

■お問い合わせ 福島県弁護士会白河支部

☎0248-22-3381

お知らせ

下水道工事を行います

工事場所 丸内地内（旧農協付近～14区コミュニティセンター）

工事期間 10月上旬～平成26年2月下旬



工事期間中は、通行止など、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ 上下水道課 ☎33-2119

お知らせ

震災復興 経営ワンストップ相談会(無料)を開催します

白河商工会議所では、県南地域で事業を営む方の経営の悩みを解決するため相談会を開催します。

日 時 10月12日(土) 午後2時～4時
(午後3時30分受付終了)

場 所 白河商工会議所（白河市立図書館西側）

対 象 県南地域で事業を営む中小企業等

内 容 経営・創業・法律・特許・登記・労務・労働・IT・金融・税務等、専門家があらゆる経営課題に対応します。
相談は予約優先となります。

■お問い合わせ・予約先

白河商工会議所 中小企業相談所
☎0248-23-3101

お知らせ

労使困りごと無料相談会を開催します

平日では相談が困難な方のため、下記日程で相談会を開催します。相談は無料で、秘密は厳守されます。

出張相談会 10月26日(土) 県いわき合同庁舎南分庁舎
10月27日(日) 郡山市障害者福祉センター
午前10時から午後3時（事前予約可）

休日電話相談会 10月26日(土)、27日(日)
午前9時～午後5時

※労使困りごと無料相談は、左記以外の期間についても、来所・電話（土日祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）、E-mail（随時）で受け付けています。

■お問い合わせ・予約先・電話相談先

県労働委員会事務局 ☎024-521-7594
E-mail roudousoudan@pref.fukushima.lg.jp

お知らせ

「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」養成研修会を開催します

対 象

地球温暖化防止活動に関心のある方
地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい方

日時及び場所

第1回 11月1日(金) 午前11時～午後4時
郡山市 総合福祉センター5階集会室
第2回 11月2日(土) 午前11時～午後4時
杉妻会館 3階 百合の間

■お申込み・お問い合わせ 県庁環境共生課 ☎024-521-7248

※郵便、FAX、Eメールにてお申し込みください。

〒960-8670 福島市杉妻町2番地16号 FAX 024-521-7927 E-mail kyousei@pref.fukushima.lg.jp

研修概要

地球温暖化の現状と対策
地球温暖化防止推進員の活動事例 等

申込期限 10月21日(月)

受講料 無料

定 員 各回50名（先着順）



お知らせ

石川養護学校「石養まつり」を開催します

開催日時 10月26日(土)
午前9時30分から午後1時35分まで

場所 福島県立石川養護学校

内容

- ステージ発表 9:30~11:20
(小学部・中学部・高等部による劇や音楽等の発表)
- 作品展示 9:30~終日
- 作業製品展示販売 12:10~13:00
(中学部や高等部が「作業学習」の時間に製作した和紙製品や木工製品、窯業製品、縫製品等を販売)
- PTAバザー 13:05~13:35
(石養まつりのイベント一切が終了してから開催)

☆作業製品はすべてが手作りです。手にとってご覧ください。

☆上履き・スリッパ等をご持参下さい。

☆必要に応じて、各自昼食をご用意ください。

■お問い合わせ
福島県立石川養護学校 ☎0247-26-5544

町内放射線測定値を報告します

城跡公園	棚倉駅前	関口集会所
9/17 0.17/0.19	9/17 0.13/0.16	9/17 0.16/0.21
仁公儀集会所	逆川交差点	上台集会所
9/17 0.14/0.13	9/19 0.13/0.15	9/19 0.13/0.15
玉野屯所	福井集会所	天王内集会所
9/19 0.12/0.13	9/19 0.21/0.27	9/19 0.23/0.28
瀬ヶ野集会所	富岡屯所	福岡集会所
9/19 0.15/0.13	9/19 0.23/0.26	9/19 0.18/0.21
強梨生活改善センター	大梅集会所	戸中屯所
9/19 0.20/0.28	9/19 0.18/0.23	9/19 0.18/0.19
近津駅前	八槻中央集会所	下山本集会所
9/20 0.12/0.13	9/20 0.16/0.20	9/20 0.19/0.22
山本生活改善センター	下手沢集会所	岡田集会所
9/20 0.25/0.37	9/20 0.17/0.21	9/19 0.14/0.17

※左:地上1m/右:地上10cmでの測定値(単位:μSv)

■お問い合わせ 住民課 ☎33-2116

8月分社川小学校敷地内磁界測定値を報告します

測定結果

A地点 (体育館裏自動計測器)	最高値 1.8ミリガウス
B地点 (遊歩道と送電線の一番近い場所)	8月21日手動計測による値 3.3ミリガウス

※「世界保健機関(WHO)」による磁界の許容値は、50,000ミリガウス以下です。

※1ミリガウス=1/1,000ガウス

■お問い合わせ 商工農林課 ☎33-2113

お知らせ

甲種防火管理新規講習会を開催します

講習会日時
12月4日(水)、5日(木)の2日間
1日目 午前9時50分から午後4時50分まで
2日目 午前9時50分から午後4時まで

講習会場
サンフレッシュ白河 会議研修室

受講定数
80名(受講定数になり次第締切)

申込期間
10月28日(月)から11月15日(金)

教材費 一人5,000円

■お申し込み・お問い合わせ
白河地方広域市町村圏消防本部
☎0248-22-2157



お知らせ

第4回 家族介護教室を開催します

内容 日常生活介助のポイント
～自分も元気に過ごすコツ～

講師 一般社団法人「ふくしまをリハビリで元気にする会」理事長 岡本宏二氏

日時 10月24日(木) 午後1時30分~3時30分

場所 保健福祉センター 研修室

対象 家族を介護されている方
介護に興味のある方

申込期限 10月23日(水)(当日参加も可)

■お申し込み・お問い合わせ
健康福祉課 高齢者係 ☎33-7801

募集

10月は不正軽油撲滅強化月間です

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」
県では、10月を「不正軽油撲滅月間」と定め、関係団体と協力し、不正軽油の排除に取り組んでいます。

不正軽油は悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジンの故障の原因、公正な市場競争の阻害、暴力団の資金源にもつながります。

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。情報提供につきましては、下記までご連絡ください。

■お問い合わせ

県庁総務部税務課 ☎024-521-7205

県南地方振興局県税部 ☎0248-23-1519



掲載した写真はさしあげます。
ご希望の方は企画情報課まで!!
また、身近な情報がありましたら、ご連絡ください。企画情報課 ☎ 33-2112



いつまでもお元気で

9月14日、倉美館において敬老会が開かれました。恒例のアトラクションには、大正琴、高野幼稚園、レクダンスの皆さんなどが参加し、会場は笑顔に包まれていました。

今年は75歳以上の男性820名、女性1,393名の2,213名に案内が出されました。このうち、100歳以上が7名となりました。

たなぐらの魅力を発信

9月2日、棚倉町と友好交流協定を結んでいる横浜市鶴見区のレアールつくの商店街に、アンテナショップ「kura-cafe(クラカフェ)」がオープンしました。

オープン初日には、「たなちゃん焼き」を来店者に無料配布し、特産の「生ブルーベリー」やジャムなどの加工品、棚倉の物産品の販売や観光PRを行い、大勢の来店者で賑わいました。

また、10月23日にグランドオープンを予定しており、常設で町の特産品販売のほか情報発信やイベントを行っていきます。



熱戦を繰り広げる

9月10日から12日にかけて、棚倉田舎倶楽部において、2013TOPYUCUP日米大学対抗ゴルフ選手権が開催されました。団体戦は男子は東北福祉大学、女子はワシントン大学、個人戦では、男子は小西健太選手（東北福祉大学）、女子はシャーロット・トーマス選手（ワシントン大学）が優勝となりました。

なお、大会に先立ち、8日にはジュニアゴルフ教室、9日にはドライビングコンテストも開催され、地元のゴルフファンを楽しませました。



100歳の誕生日を迎えました

8月25日に100歳の誕生日を迎えた箕山ヨシノさん（日向前）に、27日、町及び県から賀寿の贈呈が行われました。賀寿を手にした箕山さんは感慨深そうな表情をされていました。長生きの秘訣は「野菜中心に好き嫌いなく食べる」とのことです。

接戦を制して県大会優勝！

8月に開催された第11回東北学童軟式野球新人戦県大会で、棚倉キッズスポーツ少年団が接戦を制して優勝を果たしました。準決勝は7-6で勝利、決勝は延長戦の末、9-8で勝利しました。9月21日、22日には、青森県で開催された東北大会へ出場し練習の成果を発揮しました。



若者の力で農業振興を

郡内町村の青年農業者で組織する東白川4Hクラブが、9月10日に第54回県農業賞(農業十傑)を受賞され、その報告会が13日に町長室で行われました。

同クラブは、一時4名まで会員が減少しましたが、現在は12名まで会員を増やしています。町長からは「受賞おめでとうございます。これからも農業各分野で活躍してください。また、4Hクラブで新たな加工品を開発して、アンテナショップ等で売り込んでいただきたい。」などの言葉がありました。

将来の町に思いを巡らせる

8月31日、町立図書館において、第6次棚倉町振興計画策定に向けた第1回ワークショップが開かれ32名が参加、また、9月13日には、中高生ワークショップが開かれ、28名の生徒が参加しました。参加された方々は、町の将来について活発に意見を出し合いました。



みんなのひろば



町民リレー ①57

氏名…松本 一夫 さん
 住所…棚倉字古町
 職業…自営業
 趣味…酒を飲むこと

9月半ば、福島市の県立美術館に絵の展覧会に行ってきました。大変人気のある特別展が催されており、行ってみると駐車場に入るまでに三十分、さらにチケットを購入するための長い列に一時時間も並びました。青い空の下で緑豊かな小山をバックに従えて佇むレンガ作りの美しい県立美術館と県立図書館の建物を眺めながら私は思いました。「あれからもう三十三年も経つの

かぁ」この美術館が建つ場所、以前は私の母校、福島大学経済学部の校舎があり、私はその校舎が取り壊される前の最後の一年間だけを通ったのです。木造の古い校舎は歩くとギンギンと音がするし、学生寮は窓を閉めていても部屋の中に雪が積もるような建物でした。受験のため初めてここを訪れた時は、あまりの古さに本当にびっくりしたものです。試験が終了し古校舎か

ら外に出ると、大学正門の前で十人位の大学生がギターを引きながら歌っていました。「やっぱり大学生活は楽しそうではないなあ」と何とは無しに見ていると「よお、一夫。ココを受験しに来たのか」と突然声をかけられてビックリ！何と、一つ上の先輩が歌っているメンバーの中に。「お前これからどうすんの?」「棚倉に帰ります」「じゃあ俺のアパートに泊まってコンパに混ざってけ」という訳で、その後4年間を過ごす福島市で最初のコンパ(酒飲み)&二日酔いを経験したので。あれから三十三年か。まさかあの面倒見のいい先輩が棚倉町長になるなんて思いもしなかった。

☆次回は佐藤礼奈さん
 (関口)へバトンタッチ!!

おめでた (8月中の届け出)

両親の名	出生児	住所
陣野 和宏・理 恵	蒼大(そうた)	逆 川
岡田 周一・佐登子	菜奈未(ななみ)	丸 内
大森 悦夫・チャミーゾイ	美幸(みゆき)	堂ノ前
藤田 中・有 美	大雅(たいが)	南 町
石井 直樹・美 香	夢香(ゆめか)	寺 山
浅賀 政克・智 子	美帆(みほ)	新 町
西岡 大樹・崇 代	尚樹(なおき)	堂ノ前
甲賀 善敬・朱 美	有紗(ありさ)	中山本
原 勝栄・信 江	結愛(ゆあ)	関 口

おくやみ (8月中の届け出)

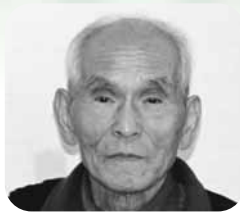
亡くなった方	年 齢	住所
角 田 ミ ナ	88	堤
青 木 マサ子	93	舘ヶ丘
藤 田 春 男	67	丸 内
辺 見 壽 雄	79	新 町
鈴 木 マ ル	85	水白田
佐 川 孝 雄	53	小山下
江 田 ケサノ	84	逆 川
沼 田 惣 平	59	上手沢
増 子 利 佐	78	中 居
佐 藤 トミイ	90	八 槻
大 竹 正 一	85	関 口

※「おめでた」「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、企画情報課(☎33-2112)までお申し出ください。

米寿を迎えました



緑川 常義さん
(強梨)
大正14年9月1日生



鈴木 治雄さん
(板橋)
大正14年9月2日生



松永 クニさん
(南町)
大正14年9月25日生

English Corner

Japanese Martial Arts



～日本武道～

As many of you know I enjoy practicing various Japanese martial arts in my free time. I find them very interesting as there is nothing quite like them in American culture. The focus of training not only the body but the mind, and spirit is something that I find fascinating. The number of Japanese people that practice martial arts seems to be declining. I think that it would be wonderful if more young people tried them out.

私は、時間がある時に日本武道の練習に励んでいます。アメリカの文化には、日本武道に似ているものが全くないので、とっても楽しいです。日本武道は、身体だけではなく、精神と魂も鍛えられるため、魅力を感じています。最近、日本武道をやっている日本人が少ないように思います。私は、子供たちが日本武道に触れる機会をより持てるようになれば、素晴らしいことだと思います。



人の動き

平成25年9月1日現在

人口	14,936人 (+2人)
男	7,357人 (-6人)
女	7,579人 (+8人)
世帯数	4,868世帯 (-1世帯)

※ () は前月比

【お問い合わせ一覧】	総務課	☎33-2111
	選挙管理委員会	☎33-2112
	企画情報課	☎33-2113
	企商工農林課	☎33-2114
	建設課	☎33-2116
	住民課	☎33-2117
	健康福祉課	☎33-2118
	税務課	☎33-2119
	上下水道課	☎33-7801
	保健福祉センター	
	FAX	33-3715

子どもセンター	☎57-5310
教育総務課	☎33-7881
議会事務局	☎33-7882
農業委員会	☎33-7883
出納室	☎33-7885
生涯学習課	☎33-0111
町文化センター	☎33-9610
総合体育館	☎33-3160
学校給食センター	☎33-3438
図書館	☎33-4342

たなぐらスナッフ。

むし歯のない子

●3歳児の健康診査
で、むし歯がない
ませんでした。



たきふか ここみ ちゃん
【家族からの一言コメント！】
毎日歯みがき頑張ってます♡



ふじい りくと くん
【家族からの一言コメント！】
毎日良い子に磨いています。この
まま頑張って



すずき ゆりか ちゃん
【家族からの一言コメント！】
みんなで毎日歯みがき頑張っ
ています！



こうが さき ちゃん
【家族からの一言コメント！】
毎日はみがきががんばっているよ



はしもと いっけい くん
【家族からの一言コメント！】
ねる前の仕上げみがき頑張ります！



そえた みつき くん
【家族からの一言コメント！】
歌を歌って楽しくハミガキが
ばっています



くぼき りほ ちゃん
【家族からの一言コメント！】
毎日ハミガキ頑張ってます♪

季節の街角

陸奥国一之宮 馬場都都古和氣神社祭礼

9月8日の祭礼は、
あいにくの雨で神輿
を担ぐことはできま
せんでしたが、多く
の子どもたちが集ま
りました。また、奉
納の弓道、剣道大会
も開かれ華を添えま
した。今月12日から
は、棚倉秋まつりが
開催されます。



今月の表紙から

倉美館で8月29日
に開かれた音楽祭に
は、郡内の小中学校
が出場し、子供達は
心をこめた合唱や演
奏を披露しました。



編集・発行／棚倉町役場企画情報課
平成25年10月1日発行
URL <http://www.town.tanagura.fukushima.jp/>
棚倉町Facebookを開設しました。イベント、旬な写真等を紹介しています。
町ホームページからご覧ください。

〒963-6192 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野33番地
TEL 0247-33-2112 FAX 0247-33-3715

E-mail info@town.tanagura.fukushima.jp